

2005年度事業報告

平成18年6月20日
特定非営利活動法人
市民ZOOネットワーク

目 次

1. 環境エンリッチメント推進事業
 1. 1 エンリッチメント大賞
 1. 2 エンリッチメントに係る調査・協力
 1. 3 エンリッチメントデータベースの作成
2. 動物園等に関する調査研究事業
 2. 1 動物園関連情報の収集・公開、調査研究
 2. 2 動物園等に係る各種協力・助言
 2. 3 各種団体との連携
3. 動物園等に関する普及啓発事業
 3. 1 ワークショッププログラムの開発・実施
 3. 2 セミナー・勉強会
 3. 3 情報発信
 3. 4 出版企画
 3. 5 依頼講演・プレゼンテーション
 3. 6 取材対応等
4. 人材育成事業

1. 環境エンリッチメント推進事業

1.1 エンリッチメント大賞

第4回エンリッチメント大賞の企画運営を実施した。実施経過は以下のとおり。

- ・ 募集期間:2005年7月1日～8月31日
- ・ 応募結果:応募総数77件
- ・ 審査方法:

下記4名の有識者による審査委員会を構成した。書面による一次審査を通過した受賞候補に対して、事務局による現地調査を行ったうえで審査委員会を開催(12月3日)して二次審査を行い、受賞者を決定した。審査結果は、12月15日に公表した。受賞者には受賞盾を授与した。

審査委員会:

- 正田 陽一氏(東京大学名誉教授/東京動物園協会副会長)
- 松沢 哲郎氏(京都大学霊長類研究所教授)
- ロニー・アレキサンダー氏(神戸大学国際協力研究科教授)
- 川端 裕人氏(作家)

- ・ 審査結果

▼飼育担当者部門大賞

福田愛子さん(ユキヒョウ/東京都多摩動物公園)

▼飼育施設部門大賞

飼育施設部門:オランウータン舎(スカイウォーク、飛び地/東京都多摩動物公園)

▼来園者施設部門大賞:

来園者施設部門:観察シート(千葉市動物公園・(財)千葉市動物公園協会)

▼特別賞

特別賞:展示の工夫(カナダヤマアラシ、ナマケモノ/東京都恩賜上野動物園)

1.2 エンリッチメントの調査・協力

- ・ 2005年7月6日、落合知美が安佐動物公園を訪問し、意見交換を行った。
- ・ 2005年12月17日、落合知美と桧垣小百合とがみさき公園動物園を訪問し、意見交換を行った。また、この訪問を踏まえ、報告・提案書を作成した。

1.3 エンリッチメントデータベースの作成

- ・ 2005年度子どもゆめ基金助成において、環境エンリッチメント事例データベースを作成し、当団体のウェブサイト上に作成した「じっくり見学！動物園」のページにおいて、2006年2月に公開した。

2. 動物園等に関する調査研究事業

2.1 動物園関連情報の収集・公開、調査研究

動物園関係書籍、パンフ、会誌、論文等各種の資料を収集し、ウェブサイト上で「おすすめ本」を紹介するなど文献情報の提供を行った。

2.2 動物園等に係る各種協力・助言

(1) 横浜市立動物園のあり方懇談会（横浜市）

懇談会に牧慎一郎が委員・経営強化部会長として参画した。

- ・ 2004年7月28日 第1回懇談会
- ・ 2005年3月28日 第7回懇談会（最終）
- ・ 2005年4月25日 懇談会報告書公表

(2) 横浜市立動物園改革第三者評価委員会（横浜市）

委員会に牧慎一郎が委員として参画した。

- ・ 2006年1月24日 第1回委員会

(3) ズーラシアの指定管理者選定委員（横浜市）

・ 2005年9月～12月にかけて、よこはま動物園ズーラシアにおける指定管理者制度導入にあたって設置された選定委員会の専門委員として、大橋民恵が参画した。

- ・ 2005年12月20日、指定管理者候補者決定。

(4) 東山動植物園再生検討委員会（名古屋市）

委員会に牧慎一郎が委員として参画した。

- ・ 2005年8月11日、第1回委員会開催、現地視察
- ・ 2005年10月11日、第2回委員会開催
- ・ 2005年12月13日、第3回委員会開催
- ・ 2006年3月20日、第4回委員会開催、東山動植物園再生の基本構想への提言をとりまとめ

2.3 各種団体との連携

(1) 講演会「チンパンジーアイとアユムとアフリカの仲間たち」

- ・ 2005年5月22日、明治大学リバティホールにおいて開催
- ・ 講師：松沢哲郎氏（京都大学霊長類研究所教授）
- ・ 実行委員会に対して広報等での協力を行った。

(2) 動物園研究会

- ・ 雑誌「動物園研究」の編集を受託した。
- ・ 第17回（2005年7月）及び第18回（2006年3月）の動物園研究会において、市民ZOOネットワークより発表を行った。

- (3) SAGA (アジア・アフリカに生きる大型類人猿を支援する集い)
 - ・ 2005年11月18～20日に大阪芸術大学と天王寺動物園で開催されたSAGA8にて、エンリッチメント大賞受賞者講演会を実施した。また、ブース展示を行った。
- (4) 研究会「動物園の生物学」(京都大学霊長類研究所主催)
 - ・ 2006年3月15日、16日に東山動物園において開催された研究会を協賛した。
- (5) 千葉市動物公園
 - ・ 2006年3月10日、千葉市動物公園を訪問し、同園で作成している「動物観察シート」について、意見交換を行った。

3. 動物園等に関する普及啓発事業

3.1 ワークショッププログラムの開発・実施

(1) 豊橋動植物公園

2005年8月9日(火)、豊橋動植物公園において、小学4～6年生を対象として、ペンギンの観察をテーマとした「わくわくワークショップ in のんほいパーク「ペンギンってどんな生物？」」を実施。(参加者16名)

(2) よこはま動物園ズーラシア

2005年7月21日(木)、よこはま動物園ズーラシアにおいて、和光大学の授業「動物と人間の関係史」の一部として、これまでに開発したワークショップを応用した、メガネグマ及びツキノワグマを中心とした観察ワークショップを実施。(参加者8名)

(3) 羽村動物園

2005年10月23日(日)、羽村市動物園において、小学4～6年生を対象として、ニホンザルの観察を中心としたワークショップを実施。(参加者17名)

(4) 名古屋市東山動物園

2006年1月29日(日)、東山動物園において、小学4～6年生を対象として、クマ類の観察を中心としたワークショップを実施。(参加者14名)

3.2 セミナー・勉強会

(1) 総会&活動報告会

- ・ 2005年6月11日(土)、環境パートナーシップオフィス会議室において開催。
- ・ 報告者: 牧慎一郎(市民ZOOネットワーク代表理事)、大橋民恵(市民ZOOネットワーク理事・事務局長)
- ・ 参加者: 17名

(2) セミナー「動物園での学芸員の仕事って？」

- ・ 2005年7月27日(水)、環境パートナーシップオフィス会議室において開催。
- ・ 講師: 長倉かすみさん(よこはま動物園)
- ・ 参加者: 30名

(3) セミナー「新オランウータン舎の魅力とエンリッチメント」

- ・ 2005年9月21日(水)、環境パートナーシップオフィス会議室において開催。
- ・ 講師 黒鳥英俊さん(多摩動物公園)
- ・ 演題: 「新オランウータン舎の魅力とエンリッチメント」
- ・ 参加者: 31名

- (4) セミナー「戦争と動物園～「ぞうれっしゃがやってきた」著者に聞く～」
 - ・ 2005年11月12日(土)、あいちNPO交流プラザ(名古屋市)において開催。
 - ・ 講師:小出隆司さん(「ぞうれっしゃがやってきた」の原作者)
 - ・ 参加者:34名
- (5) サポーター発表会
 - ・ 2005年12月17日(土)、東京ウィメンズプラザ視聴覚室Cにおいて開催。
 1. 渡辺悦子さん&定夫さん(市民ZOO&上野動物園ゴリラサポーター)
「ハウレッツ動物園ご案内」
 2. 大木正美さん(会社員)
「多摩動物公園のユキヒョウ」
 3. 荒井雄大さん(帝京科学大学理工学部アニマルサイエンス学科2年)
「変える・伝える・動物園～ボクの1年間とこれから～」
 - ・ 参加者16名
- (6) セミナー「エンリッチメント大賞2005発表会」
 - ・ 2006年2月15日(水)、環境パートナーシップオフィス会議室において開催。
 - ・ 報告:大橋民恵(市民ZOOネットワーク理事・事務局長)
 - ・ ゲスト:福田愛子さん(多摩動物公園)
 - ・ 参加者32名

3.3 情報発信

- (1) ニュースレター

ニュースレターを4回(第14号～17号)発行した。

 - ・ 第14号発送(2005年4月)(特集:みさき公園)
 - ・ 第15号発送(2005年7月)(特集:レッサーパンダ騒動)
 - ・ 第16号発送(2005年10月)(特集:帝京科学大学花園教授インタビュー)
 - ・ 第17号発送(2006年1月)(特集:エンリッチメント大賞)
- (2) メールニュース

電子メール版を月2回、携帯メール版を随時配信した。

配信数は785人(直接配信:647人、まぐまぐ:98人、melma!:40人)

※ 2006年2月1日現在
- (3) ウェブサイト
 - ・ ウェブサイトについては、メールニュース発行前の月2回の更新を基本としつつ、随時更新し、情報提供を行った。
 - ・ 2004年度子どもゆめ基金助成に作成した教材を、2005年4月にウェブサ

イトで公開した。ウェブサイトの全面リニューアルを行い、2005年7月に公開した。また、リニューアルに併せて、新しいロゴを作成し、使用を開始した。

- ・ 2005年度子どもゆめ基金助成において作成したエンリッチメントデータベースを2006年2月に公開した。また、同助成により作成した教材を、2006年3月に「じっくり見学！動物園」として公開した。

3.4 出版企画

- ・ 2004年5月に岩波書店より発行された「いま動物園が面白い」(市民ZOOネットワークのメンバーの分担執筆)については、2005年10月時点で第3刷が発行された。

3.5 依頼講演・プレゼンテーション

- ・ 日本女子大で「ボランティア組織と NPO」という題で講義を行った。(2005年6月27日(月)、大橋民恵)
- ・ 第17回動物園研究会で「公立動物園のリストラクチャリング～横浜市立動物園のあり方懇談会の議論から」と題してプレゼン。(2005年7月9日(土)、牧慎一郎)
- ・ 和光大学の「動物と人間の関係史」で非常勤講師を務め、動物園の歴史、最近の展示方法、エンリッチメント大賞等について講義(2005年7月11日(月)、赤見理恵)。
- ・ 千葉市動物公園にて、年間テーマ「アートの中の動物」と題した連続講座の中の一講座として、「動物園のサインデザイン」と題して講演。(2005年9月17日(土)、赤見理恵)
- ・ 大阪厚生会館芸術ホールにて開催された、天王寺動物園の創立90年シンポジウム「21世紀型の動物園を考える」において、「市民と動物園」と題して講演するとともに、パネルディスカッションに参加。(2005年9月23日(祝)、牧慎一郎)
- ・ 2006年3月より、千葉市動物公園の動物科学館にて開催される環境教育関連の NPO の活動紹介展において、エンリッチメント大賞、ワークショップの活動紹介をポスター展示。

3.6 取材対応等

動物園等に係る多数の取材に対応した。(年間40件程度)

4. 人材育成事業

動物園等に関心を有する学生等に対して、適宜情報提供等を行った。